

責争

戸瓦

飛介

屋早

本日東

書及申あ等「レーマペー」Eビるせコ展示るゆ「のハ製此豆明・山土富

平成24年(2012年)1月15日(日曜日)



石巻にマイクロバス

GW三島が
寄贈 サッカー少年団移動用に

NPO法人グラウンドワーク(GW)三島は14日、東日本大震災で被災した宮城県石巻市のサッカー少年団「石巻開北FCファンタジスタ」に移動用のマイクロバスを寄贈した。

同少年団は今年で創立35年目を迎え、小中マイクロバスの除幕をする子どもたち三島市芝本町学生約60人の選手を擁する。震災で練習で使っていたコートや体育館、マイクロバスが津波によって被害を受けた。

寄贈したマイクロバスは29人乗りの中古車で、三島市のダイワオートの鈴木吉雄代表が探し出した。費用は約160万円でGW三島が震災支援活動として費用を捻出した。

三島市芝本町のGW三島事務局前で行った贈呈式で、GW三島の渡辺豊博事務局長が同少年団の小野寺千代寿代表に車検証などの書類を手渡し、バスの除幕をした。除幕には同少年団の木村あみさん(11)、武田悠さん(10)が出席したほか、豊岡武士市長と地元のサッカー少年団「三島北VERDURE」の選手

も駆け付けた。

渡辺事務局長は「絆の証しとして大事に使ってもらえれば」と話し、小野寺代表は「子どもたちがサッカーを頑張ることで恩返ししたい。夏には三島で交流試合ができれば」と述べた。